

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働合
横浜地方本部
発行者/小清水和彦

川崎統括センターにおいて 現過半数代表者に関する信任投票が行なわれる！

6月3日、横浜支社企画総務部より川崎統括センターの社員の皆さんへ「現過半数代表者に関する投票の実施について」と題した文章が掲示されました。

「3月に実施した川崎統括センターにおける過半数代表者の選出過程において、2月に実施されたテナポラリースタッフ研修の**管理者による講義内容に、公正性・公平性に疑義が生じかねない状況が確認された**」との内容で、6月10日より現過半数代表者の信任投票が行われております。

一部社員の情報によると、会社の研修時間中に労働組合の批判とも受け取られる内容の説明をしていたということです。

これまで、会社は「公正公平で選挙を行う。不正が発覚した際には厳正に対処する。」と言ってきたはずである。今回はどうなのか？

今回の事象は疑わしいというだけなのか、信任投票を実施する詳細な理由が何一つ会社から明らかにされないまま、信任投票が行われています。そもそも**信任投票が正しい選択なのではないでしょうか？**

これで公正公平と言えるのでしょうか？

私たちは、会社の勉強会等で定期的にコンプライアンスについて学習する場があります。そこでは法令に限らず、社会における決まりや倫理全般に背かないことが求められています。日頃おかしいなと思ったことはありませんか？

何かおかしい！？

と思ったら労働組合に相談しよう！